

鴨池コミュニティ

公益財団法人 慈愛会

じあいコミュニティ 掲示板

健康・福祉・文化・学び ✕ みとめあい、かかわりあい、ささえあう町 鴨池 ～地域の人々と一心団結ふるさとかもいけ～

令和4年6月 鴨池校区コミュニティ協議会と(公財)慈愛会は包括連携協定を締結しました。



公益財団法人 慈愛会

今村総合病院

掲示板

今村総合病院HPはコチラ▶



2025年4月

脳ドック開始のお知らせ

脳の健康、未来の安心 今村総合病院の脳ドックで、早期発見・早期治療



脳ドックとは？

脳ドックとは、脳の健康状態をチェックするための検査プログラムです。MRIなどの画像検査、血液検査、神経心理検査などを組み合わせて、脳の健康状態を総合的に評価します。

脳は、人体の司令塔であり、健康な脳は、健康な人生の基礎となります。脳の健康状態を知ることは、未来の安心を手に入れるための第一歩です。ぜひ、脳ドックを受けて、健康な脳を守りましょう。

なぜ脳ドックが必要なの？

脳ドックを通じて専門的治療につなげます

- ✓ 脳卒中の予防・早期発見
脳の血管に動脈硬化や狭窄がないかを確認し、脳卒中のリスクを評価します。
- ✓ 脳腫瘍・脳動脈瘤の早期発見
自覚症状がない段階で異常を発見し、治療計画の検討が可能です。
- ✓ 認知症リスクの評価
脳萎縮の進行状況を確認し、認知症のリスクを推定することができます。
- ✓ 無症状の異常を発見
頭痛やめまいの原因となる異常を特定します。
- ✓ 生活習慣の見直し
検査結果をもとに生活習慣改善のアドバイスを受けることができます。



このような方にお勧めします！

- ☐ ご家族に脳血管病の既往歴のある方
- ☐ 物忘れが気になる方
- ☐ 脳血管病を予防したい方
- ☐ 脳卒中など脳の病気が気になる方
- ☐ 専門医による精度の高い検査を受けたい方
- ☐ 検査後のフォローアップ体制のある総合病院で受けたい方



脳ドックで発見される症例

- 脳腫瘍
- 無症候性脳梗塞
- 頸部脊柱管狭窄症
- その他生活習慣病(糖尿病, 高脂血症, 高血圧など)
- 未破裂脳動脈瘤
- 頸動脈狭窄症



検査について

検査実施日

第3・第4月曜日

●13:30～ ●14:00～
●14:30～ ●15:00～

※1日最大4組、検査時間2時間程度です。

検査内容

●高解細MRI検査(頭部・頸部断層・頸椎) ●頸部超音波検査

●心電図 ●もの忘れ検査 ●血液検査、尿検査 ●診察、結果説明

① 下記に該当する方は、検査機器の特性上、脳ドックを受診していただくことができません。あらかじめご了承ください。

●体内にペースメーカーや人工内耳などの金属機器が埋め込まれている方

●妊娠中の方、または妊娠の可能性がある方

●閉所恐怖症のある方

※ご不明な点がございましたら、事前にスタッフまでご相談ください。



予約について

脳ドックは予約制になっております。お電話でお申込みください。

電話予約 099-251-2221(代表)

電話予約受付時間

月曜日～金曜日

土曜日

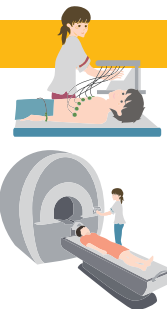
日・祝日を除く

●9:00～12:00 ●14:00～17:00 ●9:00～12:00

ご予約の際に、氏名・患者様ID(診察券をお持ちの方)・生年月日・連絡先・予約日時などをお伺いいたします。

検査当日の流れ

1. A棟1階 総合受付で受付
2. 身長・体重・BMI、問診表確認
3. 血液検査・検尿後、更衣室にて検査着へ着替え
4. 心電図・頸部超音波検査
5. MRI検査
6. 物忘れ検査・診察(脳神経内科)



脳ドッククーポン

LLかもいけ読者限定クーポン

20,000円OFF

脳ドック料金 50,000円→30,000円

※おひとり様につき1回限り有効
※受付時にお渡しください

有効期限:～2025年7月まで

脳ドッククーポン

ご紹介クーポン

15,000円OFF

脳ドック料金 50,000円→35,000円

※おひとり様につき1回限り有効
※受付時にお渡しください

有効期限:～2025年7月まで

ようこそ 校長先生

鴨池小学校



4月から、鴨池小学校に着任された久木田昌之校長先生にお話を伺いました。伊佐市の教育委員会から来られましたが、なんと中郡小・鴨池中学校のご出身とのことで鴨池にゆかりのある先生です。「久しぶりの学校はとにかく子どもたちが可愛くて、元気な声が嬉しい。そして先生方のエネルギーがすごい!」と語られ、青パト隊を始めとする地域の見守りも大変印象的とのこと。学校教育では、ICTを取り入れた授業や校務の推進にも意欲的で、以前赴任されていた小学校では教育版マイクラフトを学習に取り入れ「マイクラカップ」全国大会へ導かれた経歴もお持ちです。遊びを学びに!の言葉に大人さえもワクワクします。プライベートでは、仮面ライダー好きで集めたフィギュアのコレクションは100体にもものぼるとか。「校長に変身したからみんなを守る、そして鴨池小のみんなが変身していく姿を何より楽しみにしています。」と笑顔のそばにはライダーグッズが!そして、皆さんご存知の俳優沢村一樹さんとは幼稚園からの幼馴染で、鴨中では同じバレー部に所属していたとのこと。沢村さんとの楽しい思い出も語って下さいました。

右:久木田昌之 校長
左:小谷智美 教頭

鴨池中学校



前任校である鹿屋東中学校の前は県教育関連の部署に11年在籍していたため、住まいがあった紫原から県庁へ毎日真砂本通りを通って通勤していたそうです。そんな鴨池校区ともご縁のある祝校長先生に鴨池中学校の第一印象をお聞きしたところ、「県内でも最初にできた由緒ある中学校のため、身の引き締まる思いがしています。そして、子どもたちが立ち止まって挨拶をすることが非常に印象的でした。長年、生活指導の担当もしていたため、本当の意味であいさつができていない学校だと思います。」とのこと。これからの学校経営については「地域と学校が繋がっている利点を生かし、さらに学校、地域、保護者が一体となって、地域に根差した学校運営を行って行きたいです。」とのことでした。最後に、趣味をお聞きしたところ、花作りが趣味でリビングストーンデージーという花を栽培されているそうです。茎が細いため大事に育てなければならないが、カラフルで色あざやかな花が咲いたときに学校教育を思い浮かべるそうです。生徒達ひとりひとりに光を当て、いずれは花のように輝いて行く、そんな学校教育を目指して行きたいとのことでした。

右:祝健二郎 校長
左:岩下邦浩 教頭

消防団50年表彰

3月9日(日)鹿児島市消防総合訓練研修センターにおいて、「自治体消防75周年記念大会」の表彰式が行われ、真砂消防分団の石塚幸三分団長と南消防分団の谷川満分団長が入団50年の功労を称え表彰されました。代表して真砂消防分団の石塚分団長にお話を伺いました。

石塚さんは20歳で真砂消防分団に入団し、今年で56年目となります。かつての鴨池校区は台風のために新川が増水していたため、台風が来ると河川警戒を行っていたそうです。また、これまでの活動で一番印象に残っていることは平成5年に発生した8.6水害で、市内全域が停電している中、稲荷川沿いの住宅街に向かい、逃げ遅れた住民をロープで救助したことです。

最後に石塚さんに地域の皆さんへの一言をいただいたところ、「時代は変わり、大変便利な世の中となりましたが、依然として火の脅威はなくなりません。くれぐれも火の取扱いに十分注意してください。」とのことでした。なお、消防団では、私たちの大切な街を守る消防団員を募集しています。ご興味のある方はコミュニティ協議会までお問い合わせください。

左:南消防分団の谷川満分団長
右:真砂消防分団の石塚幸三分団長

Let's 献血!

献血体験記 2

今回は献血の様子をお伝えします。

説明を聞き同意したら受付開始



血圧測定や問診を行い、血液の流れを良くするために温かい物を飲んだり、カイロを持って待機。飲物の種類も多くカフェさながらです。



問診で体調チェックを行った後、少量の血液を採取し貧血の心配がないかヘモグロビン濃度の測定と血液型の事前判定を行います。成分献血の場合は、血小板の数の判定も行います。

準備が整い、いざ献血席へ。十数年ぶりの献血で少し緊張、、今回は全血献血の400ml、担当の方が優しく声をかけて下さりすっきりリラックス。10台程の他の席でも献血をされる方が多くみられ、こうした日々のご協力があり安心して医療を受けられるのだと改めて感じました。15分程で献血は終了。水分補給と休憩をして体調整えてから帰宅します。

「ラブラッド」という日本赤十字社のアプリを使うと血液検査の結果や、献血の履歴、予約なども可能でとても便利です。久々の献血は思っていた以上に自分時間として過ごすにも充実していて定期的に通いたいと思いました。

ラスト第3回は献血の裏側!?支えているスタッフのみなさんや、血液の管理についてお伝えします。



興味津々の取材班とスタッフの齋藤さん